第27回参議院議員通常選挙 期日前投票及び不在者投票制度のお知らせ

※ このお知らせは、令和7年7月20日に行われる参議院議員通常選挙のためのものです。

期日前投票及び一般の不在者投票

■期日前投票又は不在者投票のできる人

- 選挙期日当日に（7月20日（日））、仕事や用事があるなどで投票に行けない方は、期日前投票（又は不在者投票）ができます。
- 選挙当日の混雑を避けるためにも、期日前投票のご利用をご検討ください。

■期日前投票又は不在者投票のできる期間

7月4日（金） ～ **7月19日（土）**
（公示日の翌日） （選挙期日の前日）

※ 上記の期間中の土曜・日曜を問わず、午前8時30分から午後8時までの間に投票ができます。（ただし、投票所により、日時が異なる場合があります。）

■期日前投票手続・不在者投票の投票用紙等の交付請求手続

（1）期日前投票

期日前投票所において、期日前投票の事由に該当する旨の申立てと、当該申立てが真正であることを誓う「宣誓書」を提出してください。

（「宣誓書」の用紙は期日前投票所にあります。）

（2）不在者投票

「不在者投票宣誓書・請求書」により、選挙人名簿登録地の市区町村選挙管理委員会の委員長に対して、投票用紙等の交付を請求してください。

（「不在者投票宣誓書・請求書」の用紙は市区町村選挙管理委員会にあります。）

※ 都道府県選挙管理委員会が指定する病院等での不在者投票、船員の不在者投票及び国外における不在者投票は、手続きが異なります。

滞在地での不在者投票は、投票用紙の請求から投票の完了まで時間を要します。また、投票完了後も投票済みの投票用紙の郵送などがありますので、早めの手続きをお願いします。

期日前投票及び不在者投票の手続等について、ご不明点がありましたら、**大阪府選挙管理委員会** 又は **最寄りの市区町村選挙管理委員会** にお問い合わせください。

発行：大阪府選挙管理委員会

〒540-8570 大阪府中央区大手前2-1-22

TEL 06-6944-9118 (ダイヤル)

FAX 06-6944-3548

郵便等による不在者投票

■郵便等による不在者投票のできる人

- 身体に一定の重度の障がいがある方や要介護5の方は、自宅などで郵便等による不在者投票ができます。
- 郵便等による不在者投票を行うためには、「郵便等投票証明書」が必要です。

	障がいの種別	障がいの程度等
身体障がい者手帳をお持ちの方	両下肢、体幹、移動機能	1級又は2級
	心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸	1級又は3級
	免疫、肝臓	1級～3級
戦傷病者手帳をお持ちの方	両下肢、体幹	特別項症～第2項症
	心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、肝臓	特別項症～第3項症

	要介護状態区分
介護保険の被保険者証をお持ちの方	要介護5

(代理記載の方法による投票)

- 郵便等による不在者投票ができる方のうち、次に該当する方は、代理記載をさせることができます。

	障がいの種別	障がいの程度等
身体障がい者手帳をお持ちの方	上肢、視覚	1級
戦傷病者手帳をお持ちの方	上肢、視覚	特別項症～第2項症

- 代理記載の方法による投票を行うためには、郵便等投票証明書の交付申請に加えて、**あらかじめ代理記載の方法による投票を行うことができる方であることの証明手続と代理記載人となる方の届出の手続を行っておく必要**があります。

※手帳の記載では該当するかどうかわからないときは、最寄りの選挙管理委員会にご相談ください。

■郵便等による不在者投票のできる期間

- 期日前投票と同じです。(7月4日(金)から7月19日(土)まで)
- ただし、この投票は、選挙期日当日(7月20日(日))の投票所を閉じる時刻までに、選挙人名簿登録地の市区町村選挙管理委員会の委員長を経由して投票所へ送らなければなりませんので、必ず郵便等でお早めにお送りください。

■郵便等による不在者投票の投票用紙等の交付請求手続

- あらかじめ申請して交付を受けた「郵便等投票証明書」を添えて、所定の様式の請求書により、**7月16日(水)(選挙期日の4日前まで)**に、選挙人名簿登録地の市区町村選挙管理委員会の委員長に対して、郵便などにより行ってください。

※ 「郵便等投票証明書」の交付を受けていない方や有効期限の切れている方は、手帳等を添えて選挙人名簿登録地の市区町村選挙管理委員会の委員長に対して「郵便等投票証明書」の交付申請を行い、あらかじめ交付を受けてください。